



To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA  
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,  
 OSAKA, JAPAN

2009年2月 No.321  
 Chartered July 20, 1982

主 題 Y's THEME (2007~2008)	
センテニアルクラブ会長	：『新たな感動を、再び』
東京セントラルクラブ会長	：『活躍しよう Be Active』
国際会長	：『希望の灯となろう』
アジア会長	：『希望の灯となろう』
西日本区理事	：『思いやりを持ってワイズライフを！』
中西部部長	：『喜びを共にし、苦しみを分かち合おう』

クラブ役員	Officers
会長	： 大村 肇
副会長	： 山中 秀男
書記	： 石津 雅人
会計	： 中村 幸枝
ネット会長	： 山村 利子
Y連絡職員	： 鍛冶田 千文

## Biblical Message of February

## February Club Meeting

『TOF/CS/FF』

### 2月第1例会

心の貧しい人々は、幸いである、天の国はその人たちのものである。悲しむ人々は幸いである、その人たちは慰められる。

(マタイによる福音書5章3~4節)

日時：2009年2月18日(水) 18:30~20:30

場所：ホテルグランヴィア大阪

司会：畠中 彬 君

- |                           |         |
|---------------------------|---------|
| 1. 開会点鐘                   | 大村 肇 会長 |
| 2. ワイズソング                 | — 同     |
| 3. ゲスト紹介                  | 大村 肇 会長 |
| 4. 聖句朗読                   | 松浦 孝次 君 |
| 5. 今月の強調活動                | 畠中 彬 君  |
| 6. 「イスラエル訪問続編」            | 谷川 寛 君  |
| 7. 卓話「米国留学を旅して<br>母の立場から」 | 中村 幸枝さん |
| 8. 落語会反省会                 | — 同     |
| 9. お誕生祝い・ニコニコ献金           |         |
| 10. 閉会点鐘                  | 大村 肇 会長 |

なお、2月例会では食事はありません。代わりにお茶とケーキが出ます。メネット会費は1,000円。

### 2月第2例会

日時：2009年2月25日(水) 18:30~20:30

場所：大阪YMCA土佐堀会館4階

2月お誕生日：福永メネット(16日)、田中メネット(19日)、石津君(21日)

例会担当：2班：坂本、中村茂、福永、藤原、三浦、鍛冶田君

## 花に託して

中村 幸枝

遠い昔、小学校の学び舎で、戦争にて足を負傷したという音楽の先生は、毎授業の始め子どもらの心が落ち着くまでと、オルガンで何曲もクラシックを弾いてくれた。音色にのってそれぞれ子は夢の世界を旅した。書き方の先生はやはり授業の始め、墨が緑色になるまで、心が和むまでと、ゆっくり磨らせた。子らはお手本の意味を考えながら、いにしえに心を静かに遊ばせた。それぞれの授業前の数分をととても楽しみにした。

私はご縁があった近くの中学校の3年生の廊下に、毎週、生け花を活けに行っている。人生の序奏のような時代・多情多感な中学生に、凜とした美しさ・潔さ・「限りある花の命」を感じて欲しくて。時には荒れ立つ心を、お花に吸わせて欲しくて。中学校から時々電話がかかって来る。「生徒がお花を落とし、花瓶も壊れました」と。悪気は無かったこと・謝らせるということ、先生は私に訴える。生徒を守ろうとしている先生のお声に、私は愛と清しさを感じ、幸せさを感じてしまう。遠いあの頃の音色や墨色を思い出しながら今日も鉛色の寒い街を、菜の花やチューリップを持って、中学校に向かっている。

藤原正巳さんが大学退官を祝い多めの寄付を。

## 【クラブ統計 Statistics】

2009年1月		種 別	第1例会	第2例会	BFポイント		ニコニコ献金
在籍会員	18名	メ ン	12名	9名	1	月	130g
例会出席	13名	メネット	5名	1名	現	金	0円
うちキーキャップ	0名	ビジター	1名	0名	切	手	累計：1,162g
出席率	72.2%	ゲ ス ト	0名	0名	現	金	累計：1,000円
		合 計	18名	10名			1月： 19,500円 (オークション ： 24,300円)
							累計： 141,400円

イエスの山上の説教として知られている箇所です。ルカによる福音書(6章20~26節)では、さらに「富んでいるあなたがたは、不幸である。あなたがたはもう慰めを受けている。・・・今笑っている人々は、不幸である」と説いています。実に逆説的です。逆境にある人々にこそ、神は大いなる慰めと恵みを与える。とともに、順境にある人々には、環境は自分の力で定められるものでない、神の恵みがあってのこと とイエスは説いているのでしよう。

聖句選 コメント：松浦 孝次

## 1月第1例会報告

日時：2009年1月21日(水) 18:30~20:30  
場所：ホテルグランヴィア大阪20階

奇しくも、バラク・オバマの国大統領就任式と同じ日に開催された例会は、東京セントラルクラブの石井一也氏を迎え18人が集まりました。中で、クラブ役員選挙が行われ、満場一致で別表のとおり、次期陣容が決まりました。

また、今回のメインプログラムは、谷川寛さんの聖書の地「イスラエル訪問記」。昨年12月8日から8日間、ガザの紛争が起こる前のエルサレムの貴重な訪問の様子を聴くことができました。

イエス・キリストのゆかりの地、オリーブ山、ゲッセマネの園、最後の晚餐の部屋などを訪れたこと。また壁で囲まれた旧市街地ではイエスが裁判を受け、ゴルゴダの丘で処刑されるまで距離がいかに短いか、図面でその位置関係を示しながら説明していただきました。その他、現在紛争中のガザにも言及するなど中近東の情勢にも触れ、国際事情に精通する谷川さんならではの興味深いお話をうかがうことができました。

その後、松浦孝次さんの司会でオークションが行われ、酒や手作りの品など24,300円の売り上げがありました。(中村茂高)

挨拶をされる石井一也氏  
(東京セントラルクラブ)



宅話中の谷川 寛 さん

## 次年度役員及び役割

(敬称略)

会長	山中秀男
副会長	新保正秋
	大村 肇
書記	石津雅人
会計	中村幸枝
CS	畠中 彬
広報・プリテン	中村茂高
交流・会計補佐	藤原正巳
B F E F J W F	山田孝彦
Yサ	松浦孝次
	(次々期中西部部長)
ファンド	坂本哲朗
E M C	谷川 寛
	隅田 保
ドライバー	福永嘉彦
	田中穰二
	三浦直之
ウェルネス	中村隆幸
メネット会長	山中ちあき
連絡主事	鍛冶田千文

## 地域奉仕活動(CS)献金のお願い

2月はCS・TOF・FFの強調月間です。西日本区より例年通り下記の献金要請に接しておりますので、皆様のご協力をお願い致します。お手数ですが2月、または3月の第1例会で下記(1)、及び(3)につきご献金頂ければ幸いです。

### (1)CS 献金(お年玉年賀はがき切手シート)

目標額 1,500円/1人  
(昨年度は1,800円/1人)

- ・今年の当選番号は、下2けた「46」「94」です。
- ・所要枚数は1人12枚、金額換算で1,500円です。切手が不足の場合は差額を現金でご提供願います。

### (2)TOF(タイム・オブ・ファスト)

- ・献金目標額 1,760円/1人
- ・この献金は2月例会1食分の食事代ですので、クラブ会計より支出致します。

### (3)FF(ファミリー・ファスト)献金

- ・目標額 800円/1家族
- ・この献金のご家庭でご家族とTOFの意味を考える趣旨の献金です。
- ・前年度まではクラブ会計より支出していましたが、献金の趣旨よりして、本年度からは会員の皆様よりのご協力を賜わりたく、お願い申し上げます。(藤原 正巳)

大阪センテニアルクラブのホームページ

<http://m-ishizu.com/ys/>

## 1 月 第 2 例 会 報 告

日時:2009年1月28日(水)18:30~20:30  
場所:土佐堀 YMCA

出席者:石津、大村、鍛治田、谷川、藤原、松浦、  
山田、山中、山村メネット、三浦君

### 協議事項

- (1) 3月例会=3月18日(水)
  - ・中村茂高メンにお話を依頼している。
- (2) 2月7日(土) センテニアル寄席の件
  - ・役割分担、進行要領、準備事項を打合せした。集合:12:30(土佐堀 YMCA9階)
- (3) 1月17日 中西部評議会の報告
  - ・中西部事業主査の選任方法他について
- (4) 2010年横浜国際大会フラッグリレ - の件、
  - ・4月第1例会に井上中西部部長訪問。
- (5) その他
  - ・お年玉切手を2月例会で提出する
  - ・次次期中西部部長・松浦メンの補佐を石津メン、大村メンに依頼する。
  - ・年度予算・実績の途中経過報告が藤原会計補佐からなされた。

## 2 月 YMCA ニュース

### 早天祈祷会

日時:2月20日(金)7:30~8:30 \*毎月第三金曜日  
証し 古家淳氏(大阪YMCA教員)

### 卒業公演

日時:3月9日(木)11:30~13:00  
場所:大阪YMCA会館2Fホール  
テーマ:SMILE!(スマイル!)

\*「笑う、歌う、動く」をテーマにした海の物語です  
表コミ生3年間の集大成です。ご都合がつけば、ぜひ  
お越しください。

### ボランティア養成講座

発達障害児対象のサポートクラスのボランティア養成  
です。

日時:4月18日(土)10:00~16:00

内容: LDおよびその周辺の子どもの基本理解  
サポートクラスでの援助のしかた  
ボランティアとは

問い合わせ 土佐堀YMCAサポートクラス

Tel.06(6441)1123 Fax...06(6443)7544

(鍛治田 千文)

## 1 月 BF ニュース

### 切手提供者

中村茂、谷川、田中、隅田、三浦君 計130g

### 今月の殊勲賞

中村茂君 50g

## 中西部合同新年会に出席して

1月12日(月・祝)午後、大阪南YMCAで約130人が出席して開催され、新春のなごやかな雰囲気の中に、式典、コーラス、講話、懇親会を楽しみました。センテニアルクラブからは、大村会長をはじめ、石津、坂本、福永、藤原、松浦、三浦、山田、山中メン。坂本、隅田、山中メネットが出席しました。

第1部の式典では、とくに佐藤典子西日本区理事が、130人の会員増強を!と督励。第2部は、男声合唱団“OSAKA MEN'S CHORUS”によるバージョンコーラス。ワイズメンも加入されている1965年創立の歴史ある合唱団で、幅のある音域を見事に歌い上げていました。第3部は、程一彦さん(料理研究家)が「10年長生きする健康法」と題しての健康談話。面白く、わかりやすく、参考になる話でした。長生きするには薬に頼るのではなく、食べ物と食べ方が大事だと。「ひと口3回噛む」、「肉が1、野菜・果物・穀物が3~4のウエイトで」、「パック入り高温殺菌牛乳より瓶入り低温殺菌牛乳を」などなど。問題は、実践を続けられるかどうかです。

再来年(2011年)には、本クラブがこの「新年会」のホストクラブを務める番だと思うと、楽しんでばかりもいられず、身が引き締まる思いがしました。

(松浦 孝次)

### Club Activities (January, 2008)

On January 20, the club's January meeting was held at the Hotel Granvia Osaka with a total of 18 Y's men, Y's menettes, and a guest in attendance. We were very happy to have Mr. KAZUYA ISHII of the Tokyo Central Y's Men's Club.

At the general meeting, Y's man HIDEO YAMANAKA was nominated as president-elect of our club.

He served as the first president when our club was chartered in 1982 and we very much look forward to his strong leadership.

The highlight of the meeting was a speech made by Y'sman KAN TANIKAWA, who spoke about his precious experience on his visit to Israel last December.

Through his very intelligible explanation with many materials, we could well understand the complex situation now existing at the troubled area in Israel.

Another highlight of the meeting was the auction of the white elephant goods brought in by our members.

Assisted by Y's menette YUMIKO TANIKAWA and YUKIE NAKAMURA, Y's man KOUJI MATSUURA was successful in raising Yen 20,300. Yen 19,500 was also collected at the meeting for the club's niko-niko (smiling) fund.





ゲストからのメッセージ

大変格調高い例会運営とても参考になりました。谷川さんの宅話とても判り易く感謝です。今年もよろしくお願ひします。  
(東京セントラルクラブ 石井 一也)

会員からのメッセージ

イスラエル、一度は訪れてみたいところですが。興味深く聞かせていただきました。  
(石津 雅人)

2009年の最初の例会、又、今年米国で黒人大統領が就任する記念すべき日です。世界の平和を目指す指導者あってほしいものです。  
(大村 肇)

谷川メンのお話、いつもニュースで聞いていたイスラエルの様子、興味深く伺いました。有難うございました。  
(隅田 恵子)

今回は谷川さんがイスラエルのお話をされましたが20年前にここを旅行したことを思い出しながら興味深く伺いました。  
(田中 穰二)

2009年正月例会、みなさんの元気な顔を拝見しました。また、イスラエル旅行の話の機会を与えられ感謝します。  
(谷川 寛)

たのしいオークションのひとつ、たのしく会話しながらのお買い物!? また次の機会まで皆様イモノをためておき会の為にお願ひいたします。  
(谷川 有美子)

谷川さんのイスラエルの旅、私にとっても貴重な時間、勉強になりました。  
(中村 幸恵)

今、紛争中のガザ地区。イエスキリストにまつわるイスラエル旅行のお話まるで昔にタイムスリップしたような興味深いお話でした。  
(中村 茂高)

谷川さんの聖地旅行で最近の状況を興味深くお聴きできて感謝です。前号に記載した12月の件はやっと判りました。多謝!  
(福永 嘉彦)

新しい年の例会に出席出来感謝です。谷川さんのイスラエル訪問のお話とても興味深く聞かせて頂きました。2月7日の落語会楽しみにしています。  
(福永 滋子)

東京セントラルクラブの石井さんようこそ! IBC, DBCの月にふさわしい例会となりましたことを感謝致します。いつもより若干淋しい例会でしたがお正月料理風のご馳走や谷川さんのタイムリーなイスラエル訪問記など楽しい集いでした。また、松浦さんのお力でオークションも大きな成果を挙げ喜ばしい限りです。  
(藤原 正巳)

イスラエルのお話、興味深く聞かせて戴きました。エルサレムに行ってみたいなと思ひますが...。難しい国際情勢なので考えてしまいます。  
(松浦 和子)

谷川さんのイスラエル探訪談、大変興味深く拝聴しました。一度、訪れたいがちょっと勇気が要るところですね。今年も意義あるワイズライフを送れるように願ひしています。  
(松浦 孝次)

谷川様イスラエルのお話ありがとうございました。複雑な国家、宗教事情が少し理解できました。(三浦 直之)

年末年始を例年の如く東山荘で楽しくすごして来ました。今年は晴天続きで元旦に本当の「赤富士」を見ることが出来、何か、今年の幸せそのものを感じる新年でした。  
(山田 孝彦)

谷川寛さんのイスラエル旅行記大変勉強になりました。  
(山中 秀男)



初日の光を受け真っ赤に映える富士山の姿

我が山田家は、日頃神戸と横浜に別れて生活している子どもや孫達と、お正月に御殿場の「東山荘」に勢揃いして、YMCAの「年末年始家族パーティ」を楽しみます。

今年も、総勢11名が全員集合して元気に過ごすことが出来ました。今年は特に天候に恵まれ滞在中ずっと晴天続きでした。元旦の未明富士山麓の広大な平地に立って、東のかなた上る初日の出を迎え、振り返ってその光が山頂の白雪に照り映え、真っ赤に燃えて、雲のかけらもない富士山頂を、見る事が出来ました。  
(山田 孝彦)



ワイズソングの一考察

前号のプリテンに掲載の「後記」にある「ワイズソング」の前半のことは、中村茂高さんとの雑談に出たことで、目新しい話ではなく、ただ引用されたメロディと一部分違って歌われていることに関連して、原曲のことなどをお話ししたまでであります。

もともと「讚美歌 298 番 (1954 年版)」と同じメロディとはいえ、このメロディの8小節目が原曲のメロディ(交響詩「フィンランディア」にある哀調を帯びた民謡風の主題「フィンランディア讃歌」と違って、また、そのもとになっている米国のプレズビテリアン派の「讚美歌 281 番」の同じ箇所とも違っているのです。その違ったままでワイズソングとして歌われているのが現状のようです。

ところが、1997年に出版された「讚美歌 21」の「532 番」には原曲のメロディに修正されています。また最近の「Handbook & Membership Roster」にある楽譜もこの箇所を修正されております。私たちもこれに合わせて唱和したいものと思ひます。

なお上記「後記」3行目「冒頭部分」とあるのを「ほぼ中央部分」(全曲 241 小節目中 132 小節目の木管によるものと 156 小節目の弦によるもの)に訂正願ひます。

(福永 嘉彦)